

克己心

～自分に負けない心～

夢を語り、夢を追う生徒
笑顔 続ける 支え合う

【学校だより】
平戸市立平戸中学校
令和8年4月8日
文責 原田 誠 第2号

令和8年度新入生68名 入学おめでとうございます



新入生の皆さん、そして保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

入学式における新入生の立ち振る舞いは、晴れやかで凛々しく、希望と決意に満ちあふれており、大変立派でした。これから始まる中学校生活では、失敗を恐れず、何事にも積極的に挑戦し、自分自身の力を高めていってほしいと思います。そして、「自ら考え、判断し、行動する力」をしっかりと身に付けていくことを心より願っています。



～生徒代表歓迎の言葉～一部抜粋 生徒代表 寺田 結香さん

「勉強は難しくなるのだろうか」「部活動と両立できるだろうか」「新しい友だちができるだろうか」。そんな戸惑いを感じるのは、決して皆さんだけではありません。私たち上級生も、かつて同じ場所で、同じような不安を抱えながらこの日を迎えました。しかし、その不安はすぐなくなりました。平戸中学校には個性豊かで思いやりのある先輩達がたくさんいたからです。分からないことや困ったことがあれば、いつでも私たちを頼ってください。皆さんが一日でも早く学校生活に慣れ、笑顔で中学校生活を送ることができるよう、全力でサポートしていきます。

中学校生活が始まると、授業や部活動だけでなく、委員会活動や体育大会、合唱コンクールなど、多くの学校行事を経験することになります。これらの行事は、生徒一人一人が主体となり、自分たちの手で作り上げていくものです。そのため、誰かに指示されて動くのではなく、自ら考え、行動する姿勢がこれまで以上に大切になります。それは、平戸中学校の生徒全員が、より良く、より楽しい学校生活を送るために欠かせない力です。そのような学校生活を実現するために、今年度の平戸中学校生徒会は「できるを当たり前」という目標を掲げています。「できるを当たり前」とは、「時間を見て行動する」「気持ちの良い挨拶をする」といった、当たり前のことを誰もが自然に行える学校にしていこうという、という決意を込めた言葉です。一つ一つは小さなことでも、その積み重ねがやがて大きな力となり、学校全体の雰囲気をつくっていきます。「できるを当たり前」という目標に向かって、私たちと共に平戸中学校の未来を築いていきましょう。

また、平戸中学校は伝統ある学校です。皆さんはこれから三年間、ここで仲間と共に過ごすことになります。勉強に励み、部活動に一生懸命取り組み、「かけがえのない仲間」を見つけてください。

～新入生誓いの言葉～ 新入生代表 池田 杏さん

暖かな春の光につつまれて、美しい桜が咲きました。今年の桜は、いつもの桜とは少し違って感じられました。「中学生になる」という気持ちが重なり、同じ景色のはずなのに新しく見えたからです。

今日、私たち68名は平戸中学校に入学します。私は今、入学の喜びと中学校生活への期待と不安が入り混じった複雑な気持ちです。勉強についていけるのか。新しい友だちはできるのか。そのひとつひとつに向き合うことで、これからの学校生活を楽しく豊かにしていきたいです。

私が中学校で楽しみにしていることは、部活動です。部活動の地域移行化が進む中で、「学校で部活動ができなくなるのではないかと心配していました。そのような中で、今年も中学校で部活動に取り組めることを、うれしくありがたく思っています。私は美術部に入りたいです。これまでは一人、家で絵を描くことが多かったのですが、中学校では部活動として、先輩や仲間と一緒に絵が描けることを楽しみにしています。

そして、自分のことだけでなく、平戸中学校の一員として、私にできる役割を見つけ、助け合いながら取り組んでいきたいです。時には苦しいことや迷うこともあると思います。思うようにいかないときも、立ち止まりながら考え、また一步を踏み出すことを大切にしていきたいです。

まだ見たことのない景色に出会いながら、仲間とともに学んでいきたいです。

先生方、先輩方、どうぞよろしくお祈りします。

～校長式辞～一部抜粋

本校には、母校への愛着を深め、心のよりどころとなる「校訓」があります。それは、「創造・敬愛・錬磨」です。この校訓は、本校の伝統であり、地域の皆様の願いでもあります。どうか「創造・敬愛・錬磨」の精神を胸に、日々の学校生活を送ってください。

また、本校の学校教育目標は、「夢を語り、夢を追う生徒の育成」です。新入生の皆さん、平戸中学校で、それぞれの夢に向かって、一步一步、着実に歩んでほしいと願っています。

さらに、本校では、先生方と生徒の共通の目標として、「笑顔」「続ける」「支え合う」を掲げています。様々なことに挑戦し続け、仲間や先生方と支え合いながら、「笑顔あふれる学校」をともにつくっていきましょう。加えて、今年度は、生徒の重点目標として、「克己心」を大切にしていきます。克己心とは、「自分に負けない心」です。自分を律し、やるべきことに向き合える力を、ぜひ身に付けてください。

中学校生活は、これからの人生の基礎を築く、大切な節目の時期です。同時に、心と体、そして様々な力が、大きく成長する時期でもあります。大切なのは、このかけがえのない時間を、どのように過ごすかです。失敗を恐れず、何事にも積極的に取り組み、自分自身の力を高め、「生きる力」をしっかりと身に付けてください。今のこの感激と決意を、どうか忘れないでください。